

書籍

著者氏名	論文タイトル名	書籍全体の 編集者名	書籍名	出版社名	出版地	出版年	ページ
高橋都	「がんサイババイシツプ」 という言葉が意味するもの。	高橋都, 一ノ瀬正樹	死生学第5巻く生死の境界をめぐる医と法	東京大学出版会	東京	2008	9-30
高橋都	患者とパートナーの関係への支援。	嶺岸秀子, 千崎美登子	ナーシング・プロフェッショナル・シリーズが 看護の実践2「乳がん患者への看護ケア」。	医歯薬出版	東京	2008	97-102
高山智子, 大松重宏, 森 文子他。		国立がんセンター 対策情報センター	がん専門相談員のための 学習の手引き～実践 に役立つエッセンス ～。	国立がん センター がん対策 情報セン ター	東京	2008	

雑誌

発表者氏名	論文タイトル名	発表誌名	巻号	ページ	出版年
Takahashi, M., Ohno, S., Inoue, H., Kataoka, A., Yamaguchi, H., Uchida, Y., Oshima, A., Abiru, K., Ono, K., Noguchi, R., & Kai, I.	Impact of breast cancer diagnosis and treatment on women's sexuality: A survey of Japanese patients.	Psycho-Oncology	17(9)	901-907	2008
Watanabe, Y., Takahashi, M., & Kai, I.	Japanese cancer patient participation in and satisfaction with treatment-related decision-making: a qualitative study.	BMC Public Health	8:77	doi:10.1186/1471-2458-8-77	2008
Yoshie, S., Saito, T., Takahashi, M., & Kai, I.	Effect of work environment on care managers' role ambiguity: An exploratory study in Japan.	Care Management Journals	9(3)	113-121	2008
Aita, K., Miyata, H., Takahashi, M., & Kai, I.	Japanese physicians' practice of withholding and withdrawing mechanical ventilation and artificial nutrition and hydration from older adults with very severe stroke.	Arch Gerontol Geriatr	46	263-272	2008
Okubo, S., Takahashi, M., & Kai, I.	How Japanese parents of deaf children arrive at decisions regarding pediatric cochlear implantation surgery: A qualitative study.	Social Science & Medicine	66	2436-2447	2008
Yoshino, A.M., Takahashi, M., & Kai, I.	The Trick of Probabilities: Pregnant women's interpretations of maternal serum screening results in Japan.	Nursing and Health Sciences	10	23-30	2008

(雑誌の続き)

Lee, S., Saito, T., Takahashi, M., & Kai, I.	Volunteer participation among older adults in Japan: An analysis of the determinants of participation and reasons for non-participation. がん患者・家族のセクシュアリティへの支援 —支援のヒントと活用できるリソース。 各職種におけるサイコオノコロジーへの関 与(3)：一般臨床医(身体科)の立場から。 座談会「患者さんの性の悩みをタブーにしな い」特集「ナースが患者の性に向き合うとき」。 高齢者の性：職業的介護者や医療者の態度と 対応を中心に。 "がん情報サービス"今米国で、I. NCIのがん情 報提供機能の概観①National Cancer Institute (NCI)が行うがん情報サービス。 "がん情報サービス"今米国で、I. NCIのがん情 報提供機能の概観②アメリカのがん情報サ ービスの実際「1対1の情報提供」。 "がん情報サービス"今米国で、I. NCIのがん情 報提供機能の概観③NCI-CISの情報を保証す る—がん情報サービスを支える機能。	Arch Gerontol Geriatr	47(2)	173-178	2008
高橋都		家族看護	6(2)	109-113	2008
高橋都		コンセンサスが ん治療	7(1)	30-31	2008
高橋都, 稲葉育代, 小島真奈美, 田代美 貴		看護学雑誌		100-107	2008
高橋都		臨床心理学	8(3)	348-353	2008
高山智子, 山本精一郎		癌の臨床	第54巻 第4号	301-306	2008
高山智子, 山本精一郎		癌の臨床	第54巻 第5号	409-414	2008
高山智子, 山本精一郎		癌の臨床	第54巻 第6号	491-496	2008

(雑誌の続き)

高山智子, 山本精一郎.	"がん情報サービス"今米国で. I. NCIのがん情報提供機能の概観④NCI-CISを支えるバックボーン, NCI内の組織的な位置づけと運営体制.	癌の臨床	第 54 卷 第7号	597-601	2008
高山智子, 山本精一郎.	"がん情報サービス"今米国で. II. アメリカ国内のがん情報提供サービスの役割分担⑤NCIとアメリカがん協会によるがん情報サービスの役割の違いを概観する.	癌の臨床	第 54 卷 第8号	707-712	2008
高山智子, 山本精一郎.	"がん情報サービス"今米国で. II. アメリカ国内のがん情報提供サービスの役割分担⑥アメリカで提供される患者支援プログラムとその特徴.	癌の臨床	第 54 卷 第9号	785-791	2008
高山智子, 山本精一郎.	特集 がん診療の拠点化と均てん化—がん対策基本法成立から1年—がん情報のネットワーク.	最新医学社	第 63 卷 第6号	69-75	2008
高山智子, 山本精一郎.	がん情報サービス"今米国で. III. 日本のがん情報サービスのあり方を考える⑦.	癌の臨床	第 54 卷 第10号	861-867	2008
中山和弘.	ヘルスリテラシーとヘルスプロモーション.	病院	67 (5)	394-400	2008
瀬戸山陽子, 中山和弘.	全国保健所ウェブサイトの情報発信内容とユーザービリティ, アクセシビリティ評価.	日本公衆衛生雑誌.	55(2)	93-100	2008